

やまびこだより



社会福祉法人岡山こども協会

社会福祉法人岡山こども協会【OKK】 とよた保育園
赤磐市松木 549 TEL 086-995-0244
令和7年7月1日発行

324号



TOYOTAHOKUKUEN



やってみようとする姿

夏が近づくこの季節。蒸し暑い日が続いていますが、こどもたちは汗をいっぱいかきながら、夢中になっていろいろなあそびを楽しんでいます。にじ組のこどもたちは身の回りのことを自分でしようと日々しています。ある日Aさんが着脱した服を片付けようとしていました。しかし、なかなかうまく袋に入らずに困っていました。それを見た私はそっと袋を持って服が入れやすくなるようにしました。しかし、後からこどもが自分でやろうとしている姿を止めてしまったのではないかと振り返りました。

こどもたちの成長にとって、やろうとしている気持ちやできた時の達成感が大事だと考えます。その経験を踏まえて、私たち大人はこどもの意欲を大切にしていき、経験できる環境を作り、見守ることの大切さを改めて感じました。

大崎 沙英

【健脚活動】

行事報告

健脚活動は、日々の散歩より少しプラスして、年齢に応じ、距離を考えています。また、交通ルールを守り、季節の自然に触れることも楽しみのひとつです。しっかり歩いた後は、お待ちかねのお弁当Time。

毎回、各クラス健脚サポーターを募集していますので、ぜひ、ご参加ください。

入矢 紗衣



これ、おすすめです！

『夏におすすめのレシピ』

日に日に暑さが増していますね。暑くなると、食欲が…という方いませんか？暑い日でも、こどもも大人もおいしく食べられるおすすめレシピを、給食メニューから紹介します。



(たんぽぽグループ)



「しそのみそ汁」

いつものみそ汁に、しそを加えるだけで、とてもさっぱりとしたみそ汁に大変身します。我が家ではみそ汁にしそを入れたことがなく、初めて給食で食べたのですが、しその風味がみそ汁にとっても合い、暑い夏にもさらっと飲めるなと感じました。ぜひ、お試しください。

Funweek

Q、「Funweek ってなに？」

A、Funweek とは、あそびのテーマを決め、そのあそびを一週間楽しむイベントのことです。

今回のテーマ：『段ボール』『草花』

こどもたちは毎日創意工夫しながら遊んでいました。あるグループが段ボールを積み木のように重ね、どこまで高くなるかチャレンジしていました。高く積みあがると、バランスが崩れ「あーあ」と残念がる姿はあるものの、何度崩れても「いやまだ上にいける！」という子に触発されて挑戦し続けていました。天井に届くほど積みあがると、みんなで「やったあ！」と声が上がりました。

草花では梅ジュースを作ったり、草花をつぶした色水を楽しんだりして、こどもたちの“あそびの夢中時間”がたくさんできた一週間になりました。

實盛 将起



今月のベストショット

はなゆき組



にじ組



新聞紙のプール、気持ち良いね

おいしい! もうひとつ♪

たんぽぽグループ



つくしグループ



いくぞ! 泥だんご!

じゃがいもみつけた

声を聴く-対話する-

「声」とは、「音声」としての「声」に限定されるものではありません。無意識に表出されるほほえみも、自然に出てくる不快の表情も、描画や造形作品に込められたイメージの世界も、すべて大切なこどもの「声」なのです。 — 『保育の中の子どもの声』加藤繁美著 より抜粋—

「帽子かぶらせて」

おやつの後、おかえりの用意をしている時のことです。つき組Bさんが、かばんの用意をした後、帽子を持って、少しずつ保育者に近づいてきました。

Bさん「ぼうしかぶらせて…」

保育者「いいよ」

こんなやりとりが何日か続いていました。自分でできるように一緒にしていこうかな…と思う反面、Bさんが、言葉にして保育者に甘えてくるのが嬉しく「いいいいいよ」と、そのBさんとの時間を大切にしています。



そろそろ、自分で帽子がかぶれるように一緒にかぶり方を伝えていこうかなと考えた時、ふと…いつも外に行く時は、そういえば Bさん自分で帽子かぶっているな。にじ組の時も自分でかぶれたし…と思いました。

Bさんが困っている時、どちらかというと先回りして手助けしてしまっていなかったかを振り返りながら、Bさんが、自分でちゃんと言葉にして私に伝えてきたことに、成長と喜びを感じました。

本当にできなかったのかもしれませんが、保育者に甘えてもいいんだなと感じ、伝えてくれた思いをしっかり受け止めながら、いっぱい甘えていいんだよという気持ちで、日々、身の回りのことを自分でしようとしているこどもたちと過ごしたいなと思います。

山崎 祐美子